

新渡戸文化小学校

【理事長】豊川 圭一

【校長】朝倉 寿夫

〒164-8638 東京都中野区本町 6-38-1 TEL03-3381-0124 FAX03-3381-0125 <http://el.nitobebunka.ac.jp/>
 【交通】東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅より徒歩6分、新中野駅より徒歩8分

伸ばそうよきみの一番好きなおところ 特色ある新渡戸文化の「学び」

「心」と「体験」を基礎にした学び

「知っている子」ではなく、「自ら学べる子」に育てること。それが、本校の教育の基本です。知識は、自らの経験や体験と結びついたとき、初めて本当の学力となります。発達段階を考えたきめ細かい指導で、心を育み、本物と触れるさまざまな体験によって人間性を高めることで「学べる力・活かす力・学び合う力」を育てます。

本物に出会う

新しいものに出合った時の感動、本物に触れた喜び、全力を投げ、仲間と力を合わせやり遂げたときの嬉しさ。2、3年で行うキャンプをはじめ、4～6年の合同宿泊行事、農業体験学習等「縦割り活動」を生かした学習活動、宿泊行事を通してその出会いと発見の機会を数多く用意しています。

心を育てる

「どの子も我が子、どの先生もわたしの先生」アットホームでぬくもりの感じられる学校が新渡戸文化小学校です。新渡戸先生の人格主義による愛の教育を心の中心に置き、確かな倫理観・道徳観を育てます。1年から6年生までで構成された「縦割り生活班」を生かし、毎日の学習や活動の中で、まわりの人々と共に生きる喜びや人間のあたたかさを感じる心を学び合います。

農学博士でもあった新渡戸先生の教えを受け継ぎ「食育」にも力を注いでいます。「安全」「安心」「愛情」をモットーに提供される給食で子どもたちの心身を支えます。

母を支える アフタースクール

新渡戸博士が取り組んだ「女性の自立支援」の理念を基に作られた安心・安全な預かりシステムを備えたアフタースクールを併設しています。学園の施設を利用し、スポーツや芸術、学習など多彩なプログラムを展開、プロのコーチなど、一流の講師陣を用意し、子ども達の個性を伸ばします。

上級学校に進むには

所定の基準に達すれば、推薦により併設中学校へ進学できます。

新渡戸稲造博士の想いを現代に受け継いで

校長 朝倉 寿夫

名著「武士道」で、日本文化を海外に知らしめた国際人であると同時に、情熱あふれる教育者であった新渡戸稲造博士 その志を受け継ぎ、昭和23年(1948)に創設されました。考える力の育成を通じた真の学力の向上、愛と思いやりの心の育成、英語教育を通じた国際理解向上、そして働く女性の子育てを応援するアフタースクールの運営。これらを通じて私たちは、子どもたち一人ひとりが大きな夢を持って自分の道を歩むことができるように、しっかりと支え、育てていきます。



沿革

昭和2年、母体となる女子文化高等学院が森本厚吉によって創立された。翌3年には東京女子経済専門学校に昇格。同23年に東京経済専門学校(現新渡戸文化小学校)が創設された。同25年4月、学校法人東京文化学園に改組。平成20年度より法人名を新渡戸文化学園に変更。平成22年度より、「新渡戸文化小学校」に校名変更、中野区本町の学園敷地に移転。

2017年度募集要項

募集人員：男女約60人(含内部進学)

出願期間：(第1回・第2回)10月3日～11月1日、(第2回)11月7日～11月9日

※窓口受付、日・祝・10月31日を除く
 考査料：20,000円

選考日：(第1回)11月3日
 (第2回)11月11日

選考内容：グループテスト・集団観察 ほか
 ※親子(三者)面接あり

合格発表：(第1回)11月3日
 (第2回)11月11日

※いずれも郵送

【かかる費用(2016年度実績)】

入学金：200,000円

授業料：432,000円

初年度納入金：1,088,560円

併設中学進学状況

◆新渡戸文化中学校(男子5人、女子7人)
 ※成績等が基準に達した者は全員が進学可能

2016年春の合格実績

東京学芸大附小金井、青山学院、吉祥女子、香蘭女学校、駒場東邦、成城、東洋英和女学院、豊島岡女子学園、武蔵、明大中野、立教新座、早稲田、早稲田実業学校、栄東 など

データパック

◆児童数366人/教員数26人

◆16年度応募者数：男女217人

◆合格者数：男女60人(内部進学者を含む)

【併設校】

○新渡戸文化子ども園(幼稚園)

○新渡戸文化中学校・高等学校(女子)

○新渡戸文化短期大学(生活学科・臨床検査学科/共学)